

神話の源流

はじまりの物語

心身ともに初心にかえる

高原・小林の旅

神話の源流へ。

宮崎県

神話の源流へ。～みやざき神話ストーリー～

天孫降臨と

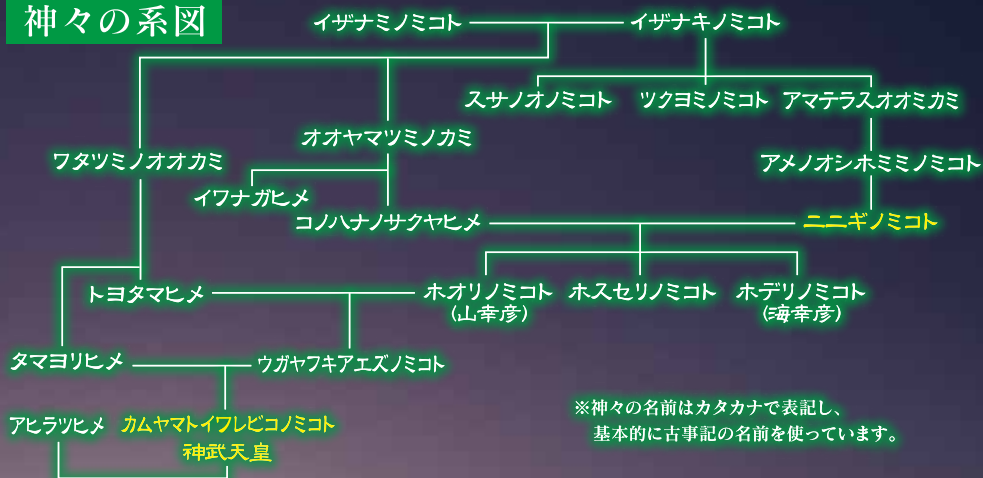
神武天皇の成長と旅立ち

アマテラスオオミカミの命を受けた天孫ニニギノミコトは、葦原中国（あしはらのなかつくに）を治めるため、お供の神々と共に地上を目指して天降りし、ついに竺紫の日向の高千穂の霊峰に降り立ちました。ニニギノミコトは、「ここは朝日が真っ直ぐに射し、夕日が輝く素晴らしいところだ」と言って、この地に住むことにしました。

それから時が経ち、ニニギノミコトの孫であるウガヤフキアエズノミコトと妻タマヨリヒメとの間にカムヤマトイワレビコノミコトという皇子が生まれました。高原町の皇子原の地で誕生し、立派に成長したカムヤマトイワレビコノミコトは、15歳になると現在の宮崎市へ移り、45歳で、平安に政治が行える場所を求めて東に向かって舟出をしたと伝わります。そして、大和の地（現在の奈良県橿原市）において、初代天皇である神武天皇として即位したのでした。

霊峰・高千穂峰（たかちほのみね）の麓に位置し、天孫降臨や神武天皇の伝説が残る高原町と小林市。ニニギノミコトが愛した太陽の光が降り注ぎ、若き日の神武天皇が新たな一歩を踏み出す力を蓄えたこの地で、心身ともに初心にかえる旅をはじめましょう。

神々の系図



天孫降臨神話と若き日の神武天皇の物語が 息づく高原・小林へ

1 高原町 幼少期の神武天皇の足跡をたどり、初心を思い出す旅…P.4

神武天皇が幼少期を過ごしたとされる高原町。自らの幼少期を思い出す、懐かしくも、心洗われる旅へ。

2 小林市 天孫降臨伝説とともに刻まれてきた歴史を知る旅………P.8

天孫降臨の舞台、霧島山の恵みを受ける湧水の町、小林市。伝説の地を守る人々の歴史に思いを馳せながら自然に癒やされる旅へ。

[神話エッセイ]

心洗われる日向の旅

日本人は古代より八百万の神さまを信仰し、和銅五年に記された『古事記』にも民族の信仰や自然観がおおらかに脈々と息づいて語られています。その冒頭部に葦あしかび牙の如く萌え騰あがる物を表象して、宇摩志阿斯訶備比古遲神うましあしかびひこじのかみの誕生を語る場所があります。細い葦が天に向かってグングンと伸びていくその生命力に古代の人々は「神」を感じたのでしょう。心に響く自然を一体感として受け入れるすぐれた感覚を祖先はもっていたのです。

今回、私は、天照大御神の孫である邇々芸命が日向の高千穂くじふるたけの久士布流多氣に天降ったとする天孫降臨、それから三代あとの皇統に繋がっていく天皇である神武天皇が兄と東征に旅立つまで過ごされたという日向神話にゆかりのある宮崎の地のうちから高原町と小林市を訪ねました。

高原町の霧島東神社は高い標高に位置し、深い鎮守の森に囲まれた荘厳な竹まいはそれだけで有り難いものです。私も清冽な空気を感じ、自然に一体化する自分の存在を体験しました。伊耶那岐命と伊耶那美命が鎮座しておられ、古くから霧島修験道の霊山として神仏習合の信仰も息づき、霧島の神と仏を慕って多くの人々が訪れています。黒木宮司さんからも長い歴史をもつ霧島信仰の中での別当寺としての錫杖院のお話しあまのさかほこや天逆鉾の由来などを名調子でお聞かせいただきました。

霧島東神社から北に向かうと霧島六社権現の一つである狭野神社があります。



参道まで続く狭野杉と呼ばれる樹齢四〇〇年を超す杉並木はまっすぐに天にそびえ、それはそれは見事な情景です。御主祭神に日向の地で誕生された神武天皇を祀り、社名は神武天皇の御幼名さのみことの狭野尊みことに由来しており、また尊の御幼名は降誕されたこのあたりの地名からとったものと言われていています。霧島山の噴火でたびたび社殿を焼失しながらも、再興をとげ、現在も長い参道の奥に立派な社殿があります。松坂名誉宮司からは、およそ五〇〇年前に起源があるとされる狭野神楽についてお話を伺い、親から子、また孫へと長きにわたり大切に継承されてきた神楽であること、神武天皇の御幼名である狭野を冠する神楽であるということを誇りとしていることを伺いました。そして、その根底には敬神の御心にあふれた熱い思いというものを感ずることができました。

次に秋のコスモスまつりでにぎわう生駒高原の色とりどりのコスモスの群生を愛でて、小林市の霧島岑神社へと向かいました。こちらの神社は平安時代に編まれた『続日本後紀』にもその名があり、参道前にはユーモラスな二体の仁王像が配されて、その像に手をあててパワーをいただく参拝者も多いとのこと。

日の出づる方に向く日向の国を知れば知るほど、日向神話が伝えられる意味が見えてきます。私にとって、さらにまた古事記や日本書紀を読み解く楽しみが増えた旅となりました。

皇學館大学教授 毛利 正守



【執筆者紹介】

毛利 正守

皇學館大学大学院文学研究科修士課程修了。文学博士。大阪市立大学名誉教授。古事記学会代表理事。古事記、日本書紀、萬葉集を中心に研究。主な著書に『日本書紀』（新編日本古典文学全集、共著、小学館）、『万葉事始』（共著、和泉書院）など。金田一京助博士記念賞受賞。

天孫降臨から 初代神武天皇へつながる 物語の世界へ。

天孫ニニギノミコト降臨の地

たかちほのみね

「高千穂峰」

古来より霊峰と崇められてきた霧島山。その中でもひとときわ高くそびえる高千穂峰は、天孫ニニギノミコトが降り立たとされる地です。

高千穂峰山頂に残る「天逆鉾(あまのさかほこ)」は、一説には、ニニギノミコトがたなびく雲をかき分けかき分け、威風堂々と地上を目指す中で、降り立つところを探るために使った後、山頂に逆さに立てたものと伝わります。

また、火山噴火が作り出す厳しい自然に囲まれた霧島山は、山岳修験の重要な地でもあり、霧島東神社など6社が「霧島六社権現」と呼ばれ、今も厚い信仰を受けています。

天孫降臨の地と伝わる高千穂峰。ここから、日向三代の神々の物語が始まっていきます。

※天逆鉾にまつわるさまざまな伝説

イザナキノミコトとイザナミノミコトの夫婦神が、国生みの際に大地に突き刺し、かき混ぜた天沼矛(あめのぬほこ)が天逆鉾であるという説もあります。

🌿 高千穂峰と天逆鉾

標高1,574mの霧島山の秀峰・高千穂峰。天孫降臨神話の伝承地の1つで、山頂には天逆鉾が祀られています。ミヤマキリシマをはじめ、この地域ならではの植物も多く、四季折々の景色を楽しめると登山客にも人気です。

お問合せ：高原町観光協会 TEL：0984-42-4560



御池

🌿 霧島東神社

崇神天皇の時代に創建された、高千穂峰中腹に鎮座する神社で、高千穂峰山頂を飛び地境内とし、山頂の「天逆鉾」を社宝として祀っています。また、性空上人(しょうくうしょうにん)が開いた霧島六社権現の1つで、霧島で修行を行う修験者の拠点とされていました。

所在地：高原町大字蒲牟田6437 TEL：0984-42-3838

🌿 霞神社

南西に霧島山を望む霞ヶ丘に鎮座し、古くから修験道と深い関わりを有してきた神社です。境内の岩窟には「白蛇」が棲息し、古くは霧島六社権現の神使とされたことから、神縁を得るため、多くの方が訪れます。

所在地：高原町大字後川内1553-1
TEL：0984-42-0033



周辺観光Info.

Information

霧島山麓の自然を満喫する

🌿 御池野鳥の森公園 御池キャンプ村



御池の湖畔にある御池キャンプ場は、キャンプはもちろん、湖での釣りや、「野鳥の森」に指定された周囲の森でのバードウォッチングも楽しめる野外活動にピッタリの場所です。

所在地：高原町大字蒲牟田長尾
TEL：0984-42-4038
(管理事務所)



神武天皇の幼少期の足跡を辿り、
その力の源と純真な心にふれる。

神武天皇が生まれ育ったと伝わる

おうじばる 「皇子原」

天孫降臨から時が過ぎ、ニニギノミコトの孫にあたるウガヤフキアエズノミコトの4番目の皇子として、カムヤマトイワレビコノミコト、御幼名では狭野尊(サノノミコト)と呼ばれた、後の神武天皇が誕生されます。

雄大な自然に囲まれ、眺望がひろがる「皇子原」でお生まれになった神武天皇。澄み切った水面に高千穂峰を映し出し、清らかな水をたたえる御池(みいけ)では水浴びでよく遊ばれるなど、共に東征に赴くこととなる3人の兄たちとともに、健やかに育っていかれたと伝わります。

神武天皇の御幼名の由来「狭野」という地名が今も残る高原町。数多く残る神武天皇ゆかりの地を訪れると、太陽の光を浴びながら高原の大地を駆け巡り、成長された神武天皇の幼き日が思い描けるようです。

開 狭野神社

創建は古く、第5代孝昭天皇の御代に神武天皇生誕の地に創建されたと伝わり、神武天皇を主祭神としています。狭野の名は、神武天皇の御幼名「狭野尊」に由来すると言われています。樹齢400年を超える参道の杉並木は、国の天然記念物に指定されています。

所在地：高原町大字蒲牟田117 TEL：0984-42-1007



🍃 神武天皇幼少期のゆかりの地

高原町には、神武天皇にまつわる伝承地が数多く残されています。それぞれの土地を巡ると、生誕から東征にいたる神武天皇の足跡をたどることができます。

お問合せ：高原町観光協会 TEL：0984-42-4560



皇子原神社

生誕の地



産場石

産湯の地



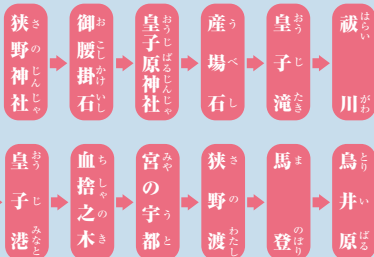
皇子滝

水遊びの地



血捨之木

誕生時諸物清めの地



周辺観光Info.

Information

豊かに育まれた自然の恵みにふれる



🛒 杜の穂倉

農事組合法人「はなどう」が運営する農産物直売所。高原町産の新鮮な野菜や果物、オリジナルの加工品など心を込めて手がけられた品々が並びます。

所在地：高原町大字蒲牟田788-2
TEL：0984-42-1839
営業時間：9:00～18:00
定休日：元旦のみ



遙か昔の先人たちが感じた
神や自然を敬う心にふれる。

天孫降臨の物語を伝え、 人々の強い思いを感じる地「小林市」

天孫降臨の舞台とされる高千穂峰。その北側の麓に位置する小林市にも、天孫ニニギノミコトゆかりの地が残されています。

高千穂峰に降り立ったニニギノミコトは、山頂と火常峯（ひけふみね（御鉢））の間であって、水が湧きだしていた「瀬多尾（せたお）」という地で祖先を祀ったとされ、その社が、現在まで続く霧島岑（きりしまみね）神社のはじまりとされています。

霧島岑神社は、その後、韓国岳（からくにだけ）や御鉢の度重なる噴火により、社殿の焼失や湧き出していた水の枯渇などを乗り越え、現在まで遷座・再建を繰り返してきました。

火山の大きな被害を受けながらも、再建を繰り返してきた神社の歴史に、神々に対する人々の厚い信仰をうかがい知ることができます。

☪ 霧島岑神社

ニニギノミコトをはじめとする日向三代とその妻の六柱の神を祀る神社です。霧島山の噴火活動の影響を受け、社殿が何度も焼失しますが、その度に遷座・再建を繰り返し、大切に守られてきました。また、霧島六社権現の1社でもあります。

所在地：小林市細野4937
TEL：0984-23-0855



🐉 霧島岑神社雲龍巻柱

拜殿の中には、小林市指定有形文化財である雲龍巻柱があり、2体の龍が柱に巻き付く迫力ある姿が見事な彫刻で施されています。向かって右側は口を開いた阿形(あぎょう)、左側は口を閉じた吡形(うんぎょう)となっています。

周辺観光Info.

Information

彩り豊かな草花を楽しむ



🌿 薬草・地域作物センター

道の駅「ゆーぱるのじり」に隣接する「薬草・地域作物センター」では、約500種類の薬草やハーブ、地域作物、山菜などを植栽しており、自由に散策できます。また、毎月1回程度の定期講座「薬草・地域作物を楽しむ会」も開催しています。



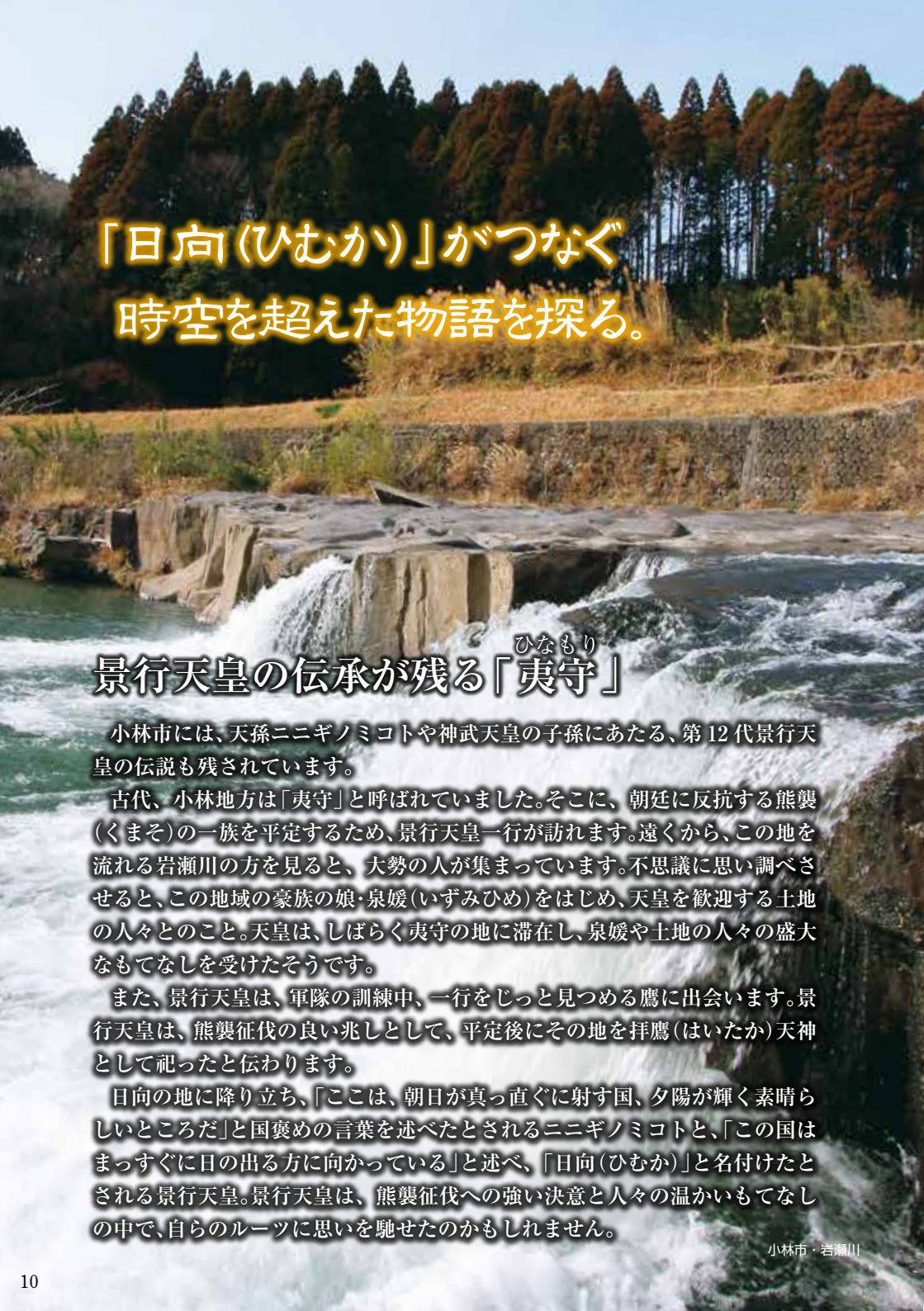
所在地：小林市野尻町東麓2581-88
TEL：0984-21-6061

🍷🍴 道の駅ゆーぱるのじり

小林市の玄関口にある道の駅。産直・物販店のほか、小林市の食材をはじめ宮崎県の食を味わうことができるレストランや疲れを癒やす入浴施設も併設しています。

所在地：小林市野尻町三ヶ野山4347-1
TEL：0984-44-2210





「日向(ひむか)」がつかなく
時空を超えた物語を探る。

景行天皇の伝承が残る「夷守」^{ひなもり}

小林市には、天孫ニニギノミコトや神武天皇の子孫にあたる、第12代景行天皇の伝説も残されています。

古代、小林地方は「夷守」と呼ばれていました。そこに、朝廷に反抗する熊襲(くまそ)の一族を平定するため、景行天皇一行が訪れます。遠くから、この地を流れる岩瀬川の方を見ると、大勢の人が集まっています。不思議に思い調べさせると、この地域の豪族の娘・泉媛(いずみひめ)をはじめ、天皇を歓迎する土地の人々とのこと。天皇は、しばらく夷守の地に滞在し、泉媛や土地の人々の盛大なもてなしを受けたそうです。

また、景行天皇は、軍隊の訓練中、一行をじっと見つめる鷹に出会います。景行天皇は、熊襲征伐の良い兆しとして、平定後にその地を拜鷹(はいたか)天神として祀ったと伝わります。

日向の地に降り立ち、「ここは、朝日が真っ直ぐに射す国、夕陽が輝く素晴らしいところだ」と国褒めの言葉を述べたとされるニニギノミコトと、「この国はまっすぐに日の出る方に向かっている」と述べ、「日向(ひむか)」と名付けたとされる景行天皇。景行天皇は、熊襲征伐への強い決意と人々の温かいもてなしの中で、自らのルーツに思いを馳せたのかもしれませんが。

せんじゅじ 専寿寺の御腰掛石

景行天皇が熊襲征伐した時の行宮「たかやのみや鷹屋宮」があった場所と伝わります。もともとは夷守神社の別当寺・宝光院だった地で、境内には、景行天皇が腰掛けたとされる石があり、地域の人々に大切に守られています。

所在地：小林市細野3034 TEL：0984-22-2415



66 拜鷹山

専寿寺の東にあり、景行天皇が会った鷹が、そこから一行を見下ろしていたとされる山。かつて山上には、景行天皇の熊襲征伐に由来し創建されたとされる「拜鷹神社」がありましたが、今は住宅地となっています。

所在地：小林市細野
お問合せ：小林市観光協会 TEL：0984-22-8684

66 夷守駅跡

「夷守」は、古くは日本にいくつか存在しており、辺境の地を守る人や場所等を指し、都から遠く離れた国の治安防備の上で重要な地に置かれていました。夷守駅は古代の駅制により設置された駅の1つで、日本書紀によると、熊襲征伐のため、景行天皇が訪れたとされています。

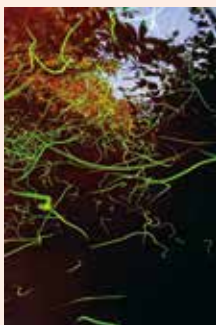
所在地：小林市細野
お問合せ：小林市観光協会 TEL：0984-22-8684



周辺観光Info.

Information

豊かな湧水がもたらす恵みに触れる



66 出の山公園


湧水を利用したかんがい用ため池として造られた出の山池。この池を中心に、水や自然に親しむ憩いの場となっており、初夏にホタルが乱舞する名所でもあります。公園内にある淡水魚水族館では、世界の淡水魚約150種類を鑑賞できます。

【出の山公園】
所在地：小林市南西方 TEL：0984-22-8684(小林市観光協会)

【出の山淡水魚水族館】
所在地：小林市南西方1091 TEL：0984-22-4326 開館時間：9:00～17:00
休館日：毎週月曜日(祝日の場合は翌日)・12月29日～1月1日(年末年始)
入館料：一般…200円(団体150円)/学生(高校生以下)…100円(団体50円)

☪ …神社 66 …みどころ ☞ …お土産・買い物 ☒ …グルメ






記紀ゆかりの地で
古代に思いを馳せたら、
霧島連山がもたらす、
豊かな自然の恵みを受ける旅へ

霧島ジオパークのエリアに含まれている、小林市に広がる霧島山麓。有史以前から続く火山活動は、ここでしか見られない風景を生み出しました。霧島山の麓にある高原では、山々から吹き下ろす爽やかな風と四季折々の花々が目と心を楽しませてくれます。

また、少し足を伸ばしてみれば、遠い昔の火砕流が浸食されて生み出された溪谷の勇壮な滝の音と神秘的な景観に心を奪われます。

大きな時の流れと人智を超えた自然の営みに触れることで、神話の旅がさらに奥深いものになるはずです。

いこまこうげん
 **生駒高原**

雄大な霧島連山と九州山地を見渡せる標高540mの高原。春は菜の花、夏はサルビア、そして秋はコスモスなど、季節毎に色とりどりの花々が咲き誇ります。

所在地：小林市南西方8565 TEL：0984-27-1919



 **三之宮峽**

四季折々の自然が楽しめる渓谷。遊歩道は、歩きやすく全国遊歩道百選にも選ばれています。散策道の途中には屏風岩や千畳岩があり、櫛の森は音風景百選にも選ばれています。


お問合せ：小林市観光協会 TEL：0984-22-8684



周辺観光Info.

Information

霧島山麓のくらしを体験


 **かるかや**

湖畔にたたずむかやぶきの宿。4棟の独立したかやぶきの家を、1棟を貸し切りで利用できます。日常を忘れ、タイムスリップしたかのような時を過ごせます。

所在地：小林市須木下田412番地6
 (すきむらんど内)

TEL：0984-48-2480



 **北きりしま田舎物語**

霧島連山の北東に位置する小林市・えびの市・高原町の農家が取り組み、地元の魅力を紹介する農家民泊。農家ごとにいろいろな田舎体験が用意されており、日頃食べている農作物が、どんな場所で、どのように作られているかを見て体験できます。

お問合せ：北きりしま田舎物語推進協議会 事務局
 TEL：0984-22-3020



かんめ 高原の神舞

宮崎県内各地では、その年の実りに感謝し、舞に地域の神々への祈りを込めた伝統神事芸能「神楽(かぐら)」が行われています。宮崎の神楽は、地域神話や生活に根ざした歴史性、多様性を持ちます。ぜひ現地に神楽を見に行ってみませんか？

国指定重要無形民俗文化財

さの 狭野神楽

狭野神社の氏子の家に代々伝わっていましたが、現在は狭野地区の行事として行われています。山岳修験の影響を受けてきた、真剣を用いた舞が多いことが特徴で、夜を徹して舞われます。子どもが両手に剣の先端を持って大人2人と舞う「踏剣ふみつるぎ」や他の神楽には見られない、お酒を飲みながら舞う「御酔舞ごすいまい」、天岩戸開き神話を表現した「手力男たぢからお」など多様な舞が伝承されています。



御酔舞



とって飛出



踏剣

国指定重要無形民俗文化財

はらいがわ 祓川神楽

戦国時代、この地に赴任した「祓川七家」により始められたと伝えられており、現在は霧島東神社の氏子を中心に継承されています。12人の舞手による天神地祇12神の舞である「十二人剣じゅうににんつるぎ」は特に有名で、互いに隣の舞手の剣先を握って舞われます。山岳修験の影響を受け、真剣を用いた舞が多いことや、宿借り神事かどざかいが残っていることが特徴です。



門境



剣



十二人剣

狭野神楽

開催場所：狭野神社第2鳥居前 開催日：12月第1土曜日

祓川神楽

開催場所：祓川神楽殿 開催日：12月第2土曜日

※神楽は年に一度の大きな行事です。神楽を見学する際には、焼酎ないし初穂料などをおさめるのが習わしとなっています。
お問合せ：高原町観光協会(0984-42-4560)

小林・高原の特産品

豊かな自然とそこに息づく文化が育んだ逸品たち ―。神話の旅と一緒にいかがですか？



めろめろメロン

メロン栽培が昔から盛んだった小林市野尻町。美しい外観、十分な大きさを持ち、光センサーを用いた糖度検定で14度以上の糖度があるものだけが「めろめろメロン」と名乗れます。



高原アイスクリーム

霧島山の自然のなかで育った乳牛のしぼりたてミルクを使ったアイスクリーム。100%高原町産と無添加にこだわって作った、ご当地アイスで高原の味を気軽に味わって。



須木栗

小林市須木地区は、栗の一大産地。昼夜の寒暖差が大きく、身が引き締まり、大きく香りの良い栗が育つと全国的にも有名です。生栗はもちろん、加工品も豊富にそろっています。

神楽そば

狭野・祓川神楽が舞われる際に、地域で振る舞われるのが「神楽そば」。高原町内では、神楽の時以外でもその味を楽しむことのできるお店があります。



小林チョウザメ にぎり膳&炙りちらし

出の山湧水を使ってチョウザメの養殖が行われている小林市。市内飲食店でにぎり膳や炙りちらしとして、チョウザメのご当地グルメが味わえます。

高原・小林MAP

小林市

小林コース

高原コース

高原町

至えびの市 ←

かるかや (P.13)

小野湖

三之宮峡 (P.13)

小林市役所

小林

北きりしま
田舎物語 (P.13)

ゆーぱるのじり (P.9)

小林IC

生駒高原 (P.13)

出の山公園・
出の山淡水魚水族館 (P.11)

霧島岑神社 (P.9)

霧島牧場

専寿寺・拝鷹山 (P.11)

夷守駅跡 (P.11)

高原IC

野尻湖

狭野神社 (P.7)

皇子滝 (P.7)

皇子原公園

産場石 (P.7)

皇子原神社 (P.7)

御腰掛石 (P.7)

霧島東神社 (P.5)

高千穂峰と
天逆鉾 (P.5)

馬登 (P.7)

鳥井原 (P.7)

社の穂倉 (P.7)

宮の宇都 (P.7)

血捨の木 (P.7)

祓川 (P.7)

皇子港 (P.7)

御池野鳥の森公園

御池キャンプ村 (P.5)

霞神社 (P.5)

御池



おすすめ観光ルート 高原・小林の魅力がたっぷり味わえる とおきのスポット満載ルート

天孫降臨神話や神武天皇の幼少期の姿に思いを馳せながら、高原町に点在する神武天皇ゆかりの地や、小林市の歴史を感じ、自然を満喫できる観光スポットを巡ろう！

高原コース



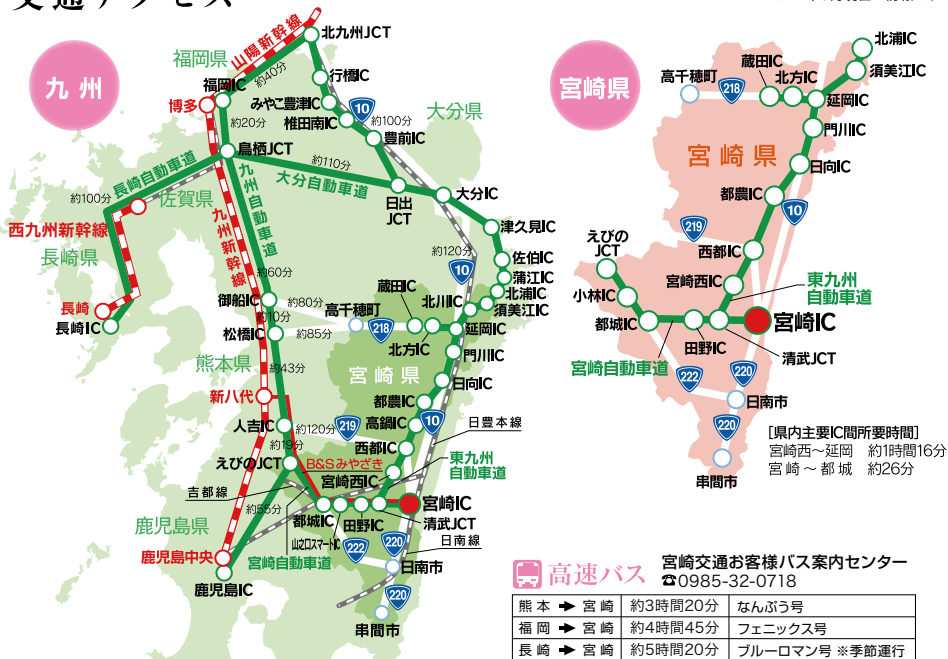
町内各所から見える高千穂峰の秀麗な姿をお楽しみ下さい。

小林コース



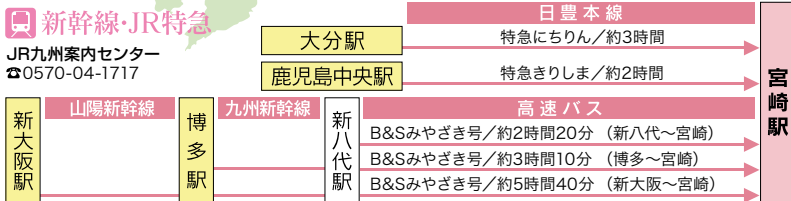
交通アクセス

※2024年3月現在の情報です



新幹線・JR特急

JR九州案内センター
☎0570-04-1717



※所要時間は最速

空路 (宮崎空港)

東京(羽田) → 宮崎	約100分	ANA.JAL.ソラシドエア
東京(成田) → 宮崎	約120分	ジェットスター
名古屋(中部) → 宮崎	約80分	ソラシドエア.ORA
大阪(関西) → 宮崎	約70分	Peach
大阪(伊丹) → 宮崎	約70分	ANA.JAL
福岡 → 宮崎	約50分	ANA.JAL.ORA
沖縄 → 宮崎	約90分	ソラシドエア
ソウル(仁川) → 宮崎	約100分	アジアナ航空

全日空(ANA)
国内線 ☎0570-029-222

ANA エアアジア
☎0570-037-283
☎06-7637-8817

Peach
☎0570-001-292

オリエンタルエアブリッジ(ORA)
☎0570-064-380

ジェットスター
☎0570-550-538

アジアナ航空
☎0570-082-555

カーフェリー (宮崎港)

三宮 (神戸港)	19:10発(月～土) 18:00発(日)	→	翌日8:40着	宮崎
	翌日7:30着	←	19:10発	

宮崎カーフェリー予約センター
神戸 ☎078-321-3030
宮崎 ☎0985-29-5566

宮崎県総合政策部みやざき文化振興課

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号 電話: 0985-26-7099



Facebook

「神話のふるさと みやざき」



神話のふるさと みやざき